

# 中井支店営農だより

## 令和7年1月

TEL81-2776



西湘きんごんり

新年あけましておめでとうございます!! 本年もよろしくお願ひ致します。

### 【温州みかん】 \*下線が引いてあるものは重要防除です。必ず防除を行いましょ。\*

**貯蔵管理** 室内温度：3～5℃ 湿度：85%程度が最適の環境です。

貯蔵庫内の湿度が高い時は天気の良い日に開放して乾燥した空気を入れ、湿度が低い時は新聞紙でカバーをするか打ち水をして湿度を保ちましょ。

但し、湿度が高すぎると、予措戻りになり浮皮果になるので注意しましょ。また、0℃付近になると低温障害を起こすため、寒波時は貯蔵庫を密閉しましょ。

また、貯蔵庫内への果実の入れすぎに注意し、貯蔵中に発生した腐敗果は適時取り除きましょ。

\* 出荷時の家庭選果を徹底してください。

**害虫防除** 12月下旬～1月中旬(収穫後、厳寒期をさけて散布をしましょ。)

○ミカンハダニ アタックオイル又は、ハーベストオイル又は、スプレーオイル  
○カイガラムシ類 60倍 1.66ℓ/水 100ℓ

カイガラムシ類が見られた園地では、必ず実施して下さい。

越冬中の虫や卵を油で被覆して窒息させますので抵抗性がつきません。

**土壌改良**

酸性土壌の矯正 苦土タンカル 200kg/10a (1～2月)

\* 葉色の悪い園は微量要素不足が考えられるので、マルチサポート 80kg/10a を施用する。

### 【中晩柑】

防寒対策と鳥害対策を兼ね、袋がけやネットによる被覆を遅くとも1月中旬までには終了させましょ。

獣害対策として電気柵、鉄網柵を園外周に設置する。定期的にメンテナンスする。

### 【湘南ゴールド】

**病害防除** 12月下旬～1月上旬

○貯蔵病害(青かび病、緑かび病、軸腐病)

ベフトップジンフロアブル(劇) 1,500倍 66ml/水 100ℓ  
収穫前日 2回 又は、トップジン M 水和剤 2,000倍 50g/  
水 100ℓ 収穫前日 5回

※1月に入りサンサンネット被覆前にベフトップジンを薬剤散布すると、さび症(果皮の褐色)の発生軽減に効果があります。(県農業技術センター試験結果より)

※ベフトップジンフロアブルについては令和7年(2025年)10月に登録失効となっておりますので、ご注意ください

### 【レモン】

**収穫後**

かいよう病 ICボルドー66D 100倍 1ℓ/水 100ℓ (アピオンE 1,000倍 100ml/100ℓ加用)

又は ムッシュボルドーDF 1,000倍 100g/水 100ℓ

(クレフノン 200倍 500g/100ℓ加用)

発芽前であればアピオンE、クレフノンの加用は必要ない。

**貯蔵**

常温保存は、腐れが多いことから冷蔵保存を基本とする。(気温5℃、湿度85%)

冷蔵できない場合は、集荷時期に合わせた収穫を行い、貯蔵期間を極力みじかくする。

### 【うめ】

**病虫害防除** 12月～1月上旬

休眠期(落葉後～萌芽前)

○コスカシバ フェニックスフロアブル 200倍 500ml/100ℓ

開花期までに1回 樹幹部及び主枝に散布

開花前

○カイガラムシ類・越冬病虫害 石灰硫黄合剤 10倍 10ℓ/水 100ℓ

1月

○灰星病 開花期始め(2分咲き)～満開期

ベルコート水和剤 2,000倍 50g/水 100ℓ 収穫30日前 3回

※主力品種の開花始めと満開期に防除しましょ。

※ただし、‘十郎’を栽培している場合は、‘十郎’の開花状況に合わせる

※灰星病で枯れた枝を開花期まで剪除して、園内に残さない

**整枝剪定**

細部(ハサミ)の剪定を1月下旬までには終了させましょ。又、翌年の事を考えて、一年枝は全部取らずに横から出ている弱い枝は残して予備枝の確保をしましょ。太枝のノコギリ剪定が終了していない園は、芽をいためますので早めに剪定をしましょ。

### 【キウイフルーツ】

**整枝剪定** 12月～2月上旬(樹液が流動する前)

一文字整枝を基本に、主枝・亜主枝を明確にしながら、養分の無駄づかいになる太い枝を出来るだけ減らすことがポイントになります。

ただし、高樹齢樹は樹がいたむので亜主枝の更新は避けましょ。古い側枝(結果母枝)の更新では先追いしないよう亜主枝、主枝に近づける切り戻し剪定を行いましょ。

安定した収量を得るため充実した新梢と本年の結果枝を併用して、1㎡あたり3～4本の結果母枝を配置しましょ。

台風による落葉が多かった園地では、充実した結果母枝を残しましょ。

(また、春の風害を想定してやや多めに結果母枝を確保しましょ)

～病虫害軽減のポイント～

- かいよう病で暗赤色の漏出した場合は、健全部まで切り戻しましょ。
- 軟腐病の発生源になるので果梗は必ず切除しましょ。
- 剪定後の切口へのトップジンMペーストの塗布(かいよう病の侵入口となるため)(切口が大きければその日のうちに塗布しましょ)

- ・ 病害虫の発生源になる剪定枝は園外廃棄しましょう。

## 【イチジク】

**荒剪定** 12月～1月上旬

樹体を休ませるため、主枝から30cm程度で切り戻しましょう。

3月に挿し木を実施される方は、何本かは長く残し穂の確保をしましょう。

落葉等は病害虫（疫病・サビ病など）の越冬する場所になるので早期に園外へ片付けましょう。

**凍害及び主幹日焼け対策** 1月～4月上中旬

水が揚がり始めた時に冷気にあたると芽や幹を痛める。特に主枝部分の被害は影響が大きいので防寒する。

主枝を藁で覆ったり、ホワイトトンパウダーの5～10倍液を塗布する。

農薬を使用する際は、適用作物・希釈倍数・使用回数・使用方法等の使用基準を遵守するため、ラベルをよく確認し、必ずラベルに基づいて使用するとともに、飛散防止に努めましょう。

## | 土壌診断を中井支店経済窓口にて受付中 |

ご希望の方は中井支店経済窓口へお声かけ下さい！！

～診断までの流れ～

※詳細は封筒受取時にご案内させていただきます。

- ① 支店にて専用封筒を受け取り、その中に畑の土（100g）を入れて提出。
- ② 1サンプル1,900円
- ③ 結果までおよそ1か月程度かかります。結果が数値やグラフで表示された結果表をお渡しとなります。ご希望があれば、職員にてご説明させていただきます。

### 【土壌診断の必要性】

土壌分析することによってその圃場の土壌状態が詳細に分かります。高品質な作物を栽培するには必要不可欠であり、今後の施肥量、または、不足している成分等が判断でき、改良剤の使用にも役立ちます。

なお、人間の健康診断と同様、土壌診断は毎年実施することが大切です

## J A ね っ と シ ョ ッ プ

### ねっとショップでいつでもお得！

肥料・農薬・ダンボールは、予約注文書（回覧）の価格で、ねっとショップのレギュラー品として購入いただけます。

### ねっとショップでさらにお得！

毎月1日～15日にねっとショップへ掲載される予約注文書で購入すると、ねっとショップ 掲載のレギュラー商品よりさらにお安くお買い求めできます。

### ☆中井支店からのお知らせ☆

【回覧・注文書の取りまとめについて】

- ・ 梅苗木・春期生産資材
- ・ いちじく農薬
- ・ 梨農薬2月
- ・ 梨農薬5月
- ・ 梨肥料2月
- ・ 環境配慮型資材
- ・ 下中玉葱出荷資材
- ・ 下中玉葱春農薬

申込締切日：令和7年1月9日(木)までに

お近くの支店、もしくは下中集出荷場（ポスト）・前羽ポストへお届け下さい。

※営農・経済に関するご相談等の連絡先は、81-2776となります。